

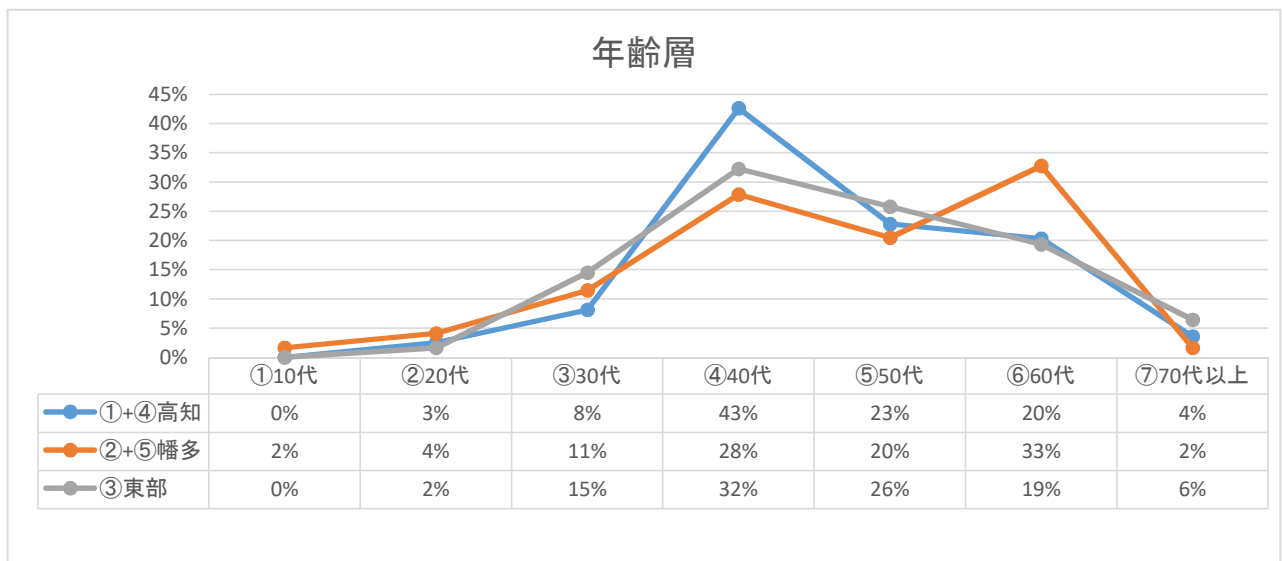
受講者数: 427名 アンケート回収: 381枚 (回収率: 89.2%)

1. 勤務先の社員数

	①1~30	②31~100	④101以上	Σ
①+④高知	115	58	24	197
②+⑤幡多	88	24	10	122
③東部	53	8	1	62
合計	256	90	35	381
	67.2%	23.6%	9.2%	100%
R2年度	65.7%	24.9%	9.4%	100%

2. 年齢

	①10代	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代以上	Σ
①+④高知	0	5	16	84	45	40	7	197
②+⑤幡多	2	5	14	34	25	40	2	122
③東部	0	1	9	20	16	12	4	62
合計	2	11	39	138	86	92	13	381
	0.5%	2.9%	10.2%	36.2%	22.6%	24.1%	3.4%	100%
R2年度	0.0%	6.7%	9.4%	38.9%	19.8%	22.8%	2.3%	100%
R1年度	0.8%	2.6%	13.9%	31.1%	30.8%	18.4%	2.4%	100%
H30年度	1.6%	3.9%	14.5%	32.9%	24.3%	21.1%	1.8%	100%



3. 勤続年数

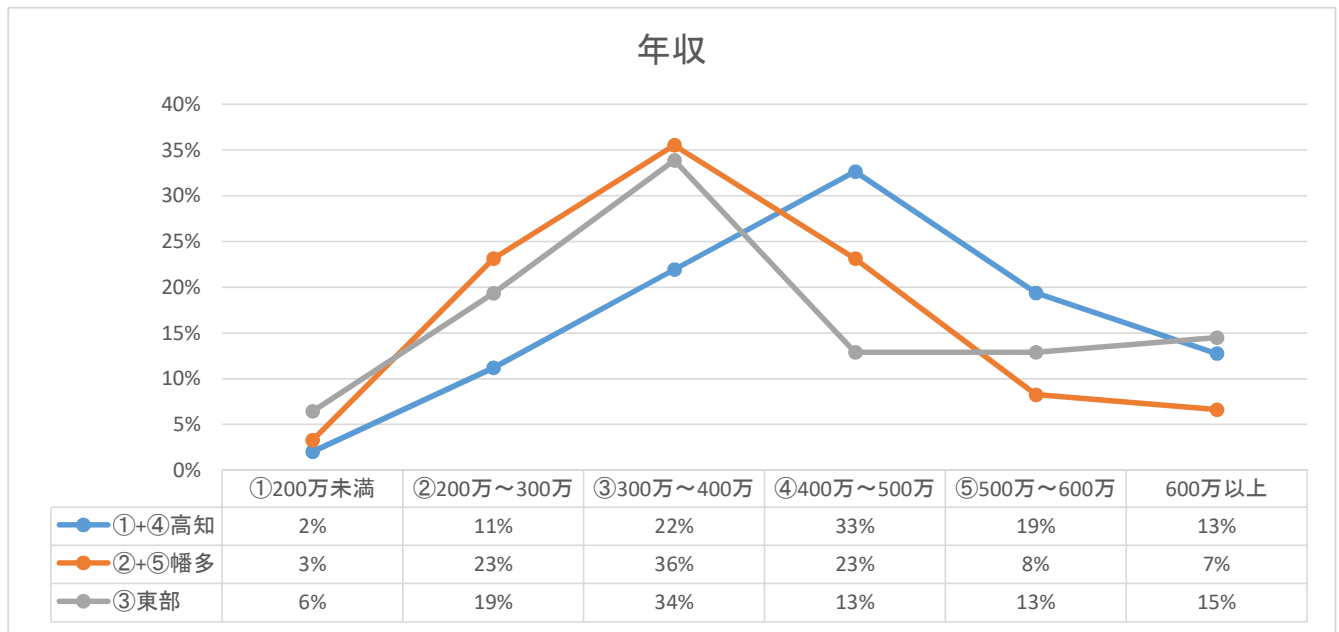
	①10年未満	②10年~20年	③20年~30年	④30年以上	Σ
①+④高知	53	50	50	43	196
②+⑤幡多	40	22	27	30	119
③東部	11	19	18	14	62
合計	104	91	95	87	377
	27.6%	24.1%	25.2%	23.1%	100%
R2年度	25.5%	25.8%	26.8%	21.8%	100%
R1年度	30.5%	24.9%	23.3%	21.2%	100%
H30年度	20.4%	25.4%	31.7%	22.5%	100%

#### 4. 役職

	①現場技術員	②主任技術者	③所長	④部長	⑤役員	⑥社長	⑦その他	Σ
①+④高知	78	40	29	16	18	6	9	196
②+⑤幡多	57	27	7	5	11	7	9	123
③東部	24	11	2	2	13	5	6	63
合計	159	78	38	23	42	18	24	382
	41.6%	20.4%	9.9%	6.0%	11.0%	4.7%	6.3%	100%
R2年度	41.6%	18.8%	10.1%	5.4%	9.7%	4.7%	9.7%	100%
R1年度	41.1%	18.8%	7.3%	5.5%	13.0%	3.6%	10.7%	100%
H30年度	47.4%	17.3%	8.1%	4.5%	10.6%	3.5%	8.5%	100%

#### 5. 年収

	①200万未満	②200万～300万	③300万～400万	④400万～500万	⑤500万～600万	600万以上	Σ
①+④高知	4	22	43	64	38	25	196
②+⑤幡多	4	28	43	28	10	8	121
③東部	4	12	21	8	8	9	62
合計	12	62	107	100	56	42	379
	3.2%	16.4%	28.2%	26.4%	14.8%	11.1%	100%
R2年度	2.7%	20.4%	28.2%	26.5%	15.6%	6.5%	100%
R1年度	5.9%	21.0%	32.5%	21.2%	12.4%	7.0%	100%
H30年度	5.4%	24.1%	34.3%	24.7%	7.8%	3.6%	100%



#### 6. 主な受注先

	①国土交通省	②高知県	③各市町村	④民間	⑤その他	Σ
①+④高知	41	130	27	5	1	204
②+⑤幡多	33	67	18	5	2	125
③東部	1	52	13	0	1	67
合計	75	249	58	10	4	396
	18.9%	62.9%	14.6%	2.5%	1.0%	100%
R2年度	21.6%	61.9%	13.4%	2.1%	0.9%	100%
R1年度	12.9%	68.2%	15.9%	1.5%	1.5%	100%
H30年度	7.9%	72.2%	15.1%	2.5%	2.3%	100%

## 7. 平均残業時間

	①0時間	②1～2時間	③3時間以上	Σ
①+④高知	40	130	27	197
②+⑤幡多	43	66	12	121
③東部	27	30	5	62
合計	110	226	44	380
	28.9%	59.5%	11.6%	100%
R2年度	28.8%	55.8%	15.4%	100%
R1年度	33.2%	52.7%	14.1%	100%
H30年度	27.8%	46.2%	26.0%	100%

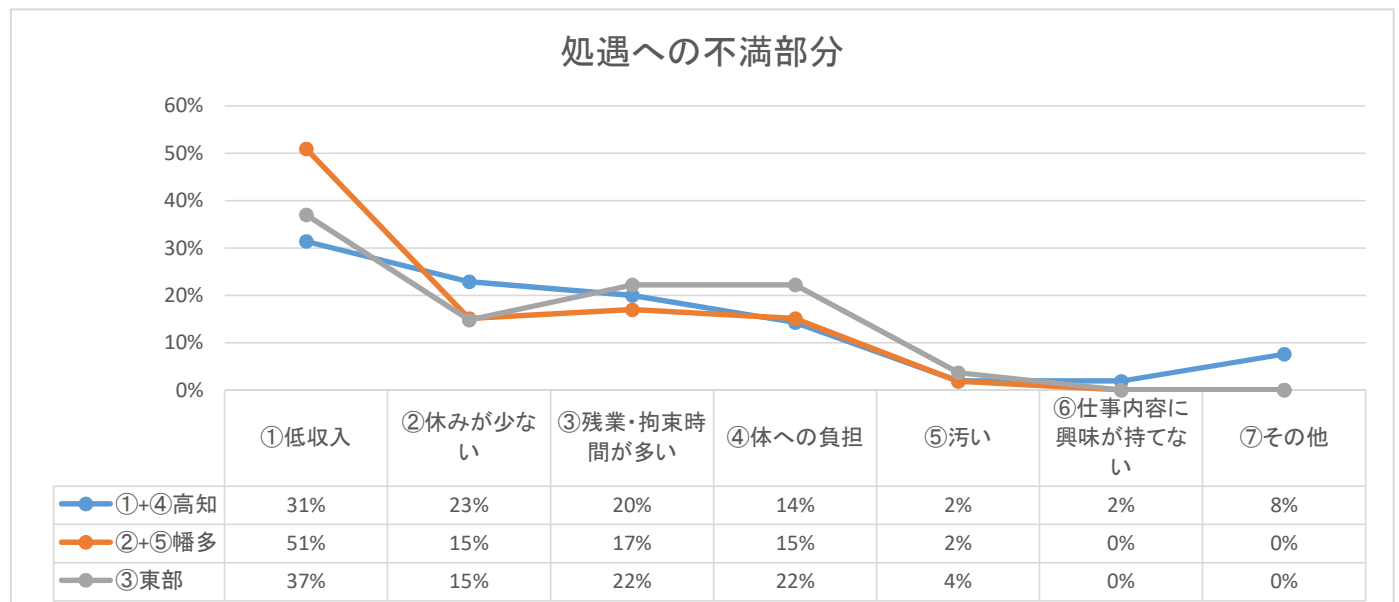
## 8. 処遇への不満は？

	①なし・満足	②あり・不満足	Σ
①+④高知	115	82	197
②+⑤幡多	71	50	121
③東部	40	22	62
合計	226	154	380
	59.5%	40.5%	100%
R2年度	54.1%	45.9%	100%
R1年度	53.5%	46.5%	100%
H30年度	47.2%	52.8%	100%

### 8. 1. 8. で②と答えた方へ。どの部分に不満を感じる？

	①低収入	②休みが 少ない	③残業・拘束 時間が多い	④体への 負担	⑤汚い	⑥仕事内容に興 味が持てない	⑦その他	Σ
①+④高知	33	24	21	15	2	2	8	105
②+⑤幡多	27	8	9	8	1	0	0	53
③東部	10	4	6	6	1	0	0	27
合計	70	36	36	29	4	2	8	185
	37.8%	19.5%	19.5%	15.7%	2.2%	1.1%	4.3%	100%
R2年度	35.5%	23.9%	21.8%	11.2%	3.0%	1.0%	3.6%	100%
R1年度	42.7%	18.3%	13.3%	17.0%	2.1%	4.6%	2.1%	100%
H30年度	37.6%	22.7%	16.3%	17.3%	1.0%	2.6%	2.6%	100%

処遇への不満部分



9. 1日の労働時間で、現場と事務所の時間比率は？

	①ほぼ現場	②7:3で現場	③半々	④7:3で事務所	⑤ほぼ事務所	⑥その他	Σ
①+④高知	33	65	41	40	15	2	196
②+⑤幡多	34	25	21	18	22	1	121
③東部	25	14	8	5	6	4	62
合計	92	104	70	63	43	7	379
	24.3%	27.4%	18.5%	16.6%	11.3%	1.8%	100%
R2年度	26.3%	24.2%	24.2%	14.3%	9.9%	1.0%	100%
R1年度	30.8%	20.3%	23.5%	11.9%	11.6%	1.9%	100%
H30年度	31.3%	30.7%	17.3%	11.8%	7.9%	1.0%	100%

10. 現場において書類簡素化は進んでいますか？

	①はい	②いいえ	Σ
①+④高知	60	125	185
②+⑤幡多	47	63	110
③東部	17	44	61
合計	124	232	356
	34.8%	65.2%	100%
R2年度	35.2%	64.8%	100%
R1年度	29.6%	70.4%	100%
H30年度	19.4%	80.6%	100%

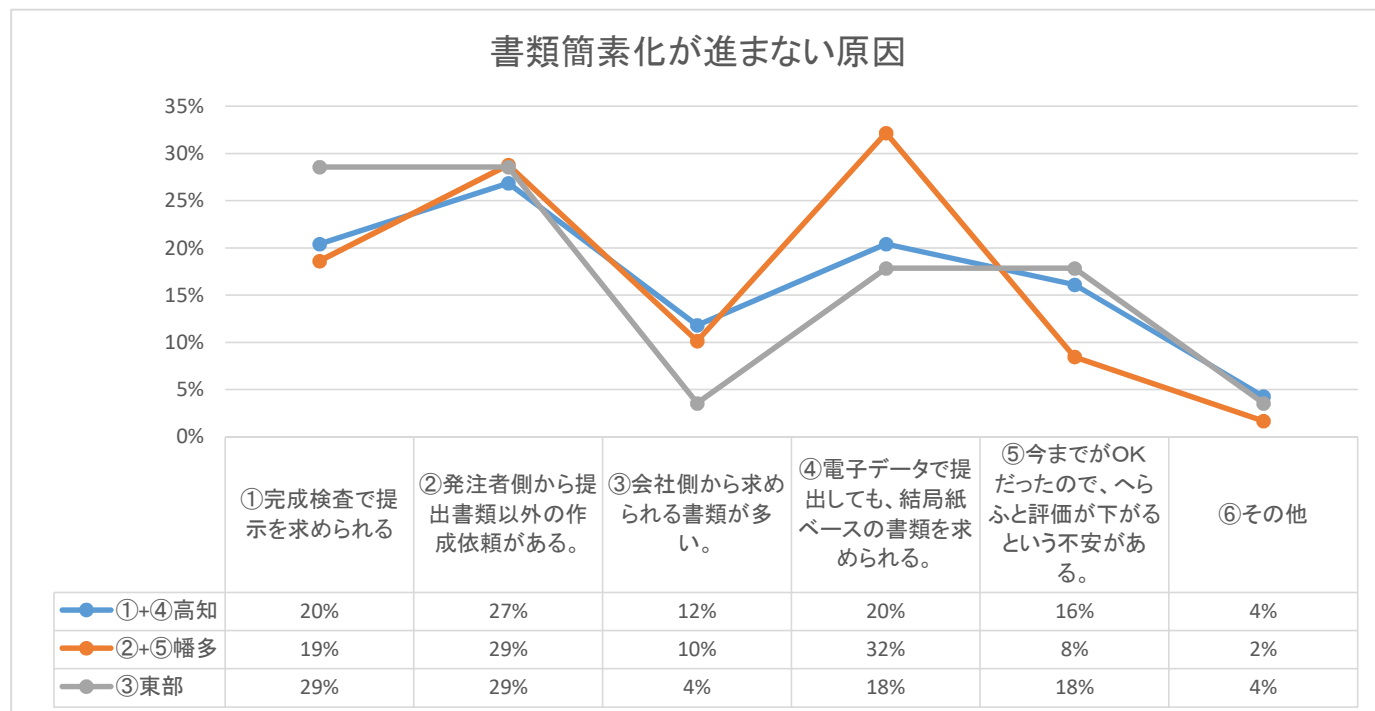
10.1 書類簡素化をさらに進めるうえで、現在不要と思われる書類は？

	①軽微な変更に対する協議書など	②打合せ簿(承諾・提出・報告)など	③施工体制関係書類(過度な添付資料、対象外の業種の記載など)	④写真撮影(施工状況、不可視部など)	⑤創意工夫の関係書類	⑥その他	Σ
①+④高知	42	25	42	17	14	6	146
②+⑤幡多	12	14	14	6	4	3	53
③東部	16	14	12	9	4	6	61
合計	70	53	68	32	22	15	260
	26.9%	20.4%	26.2%	12.3%	8.5%	5.8%	100%
R2年度	23.4%	16.7%	27.8%	16.3%	9.1%	6.7%	100%
R1年度	28.2%	16.4%	28.6%	11.4%	8.9%	6.4%	100%
H30年度	30.0%	19.8%	34.3%	13.1%	—	2.7%	100%
具体的な書類	①	・協議内容に関する金額比較 ・協議書(承諾書) ・18条 ・変更が多過ぎ ・軽微な施工計画書および総合工程表の変更 ・軽微な変更に伴う三社見積もり ・原価比較書類 ・受注者からの発案および作図 ・施工計画書					
	②	・承諾(インターネットで見られる物は必要なし) ・確認票 ・過積載(写真) ・施工計画書					
	③	・社員名簿(市町村) ・添付書類 ・再下請書類 ・添付資料とりまとめ ・資格証 ・下請関係書類 ・材料承諾 ・作業員名簿					
	④	・鉄筋構造物の写真(簡素化) ・安全状況写真 ・矢板材料写真 ・不可視部					
	⑤	・加点に対する書類の多さ ・予定計画と添付資料					

- ⑥ ・ 減ったように感じない ・ 検査書類 ・ 発注者側が本頼み ・ KYなどの安全管理資料
- ・ 着工までに1ヶ月くらい書類作りをしている。まるで書類作成工事である。
- ・ 個人情報を書いた物の提出は必要？
- ・ ICTにおいて、まだ県の職員が理解していないので沢山の書類が必要
- ・ いらぬ掲示物を掲示しなくてよかった。もっとできたらよい。

## 10.2 書類簡素化が進んでいない、実感できない原因は？

	①完成検査で提示を求められる	②発注者側から提出書類以外の作成依頼がある。	③会社側から求められる書類が多い。	④電子データで提出しても、結局紙ベースの書類を求められる。	⑤今までがOKだったので、へらすと評価が下がるという不安がある。	⑥その他	Σ
①+④高知	38	46	14	29	21	5	153
②+⑤幡多	11	17	6	19	5	1	59
③東部	16	16	2	10	10	2	56
合計	65	79	22	58	36	8	268
	24.3%	29.5%	8.2%	21.6%	13.4%	3.0%	100%
R2年度	33.3%	20.5%	7.6%	23.8%	12.9%	1.9%	100%
R1年度	28.9%	27.5%	6.6%	21.6%	13.9%	1.4%	100%
H30年度	25.0%	26.0%	—	23.9%	22.6%	2.4%	100%



⑥・ 発注者の力量不足 ・ ICT施工なのに従来の出来形管理様式も求められた

## 10.3 10.2で”⑤今までOKだったので、減らすと評価が・・・”を選択した方に質問です。

それは具体的に、どのような書類ですか？

- ・ 管理図表
- ・ 出来形管理・品質管理
- ・ 安全管理
- ・ 出来高
- ・ 創意工夫
- ・
- ・
- ・

## 10.4 国土交通省四国地方整備局の「工事関係書類等の適正化指針」を読まれた事がありますか？

	①はい	②いいえ	Σ
①+④高知	56	103	159
②+⑤幡多	28	57	85
③東部	12	44	56
合計	96	204	300
	32.0%	68.0%	100%
R2年度	32.0%	68.0%	100%

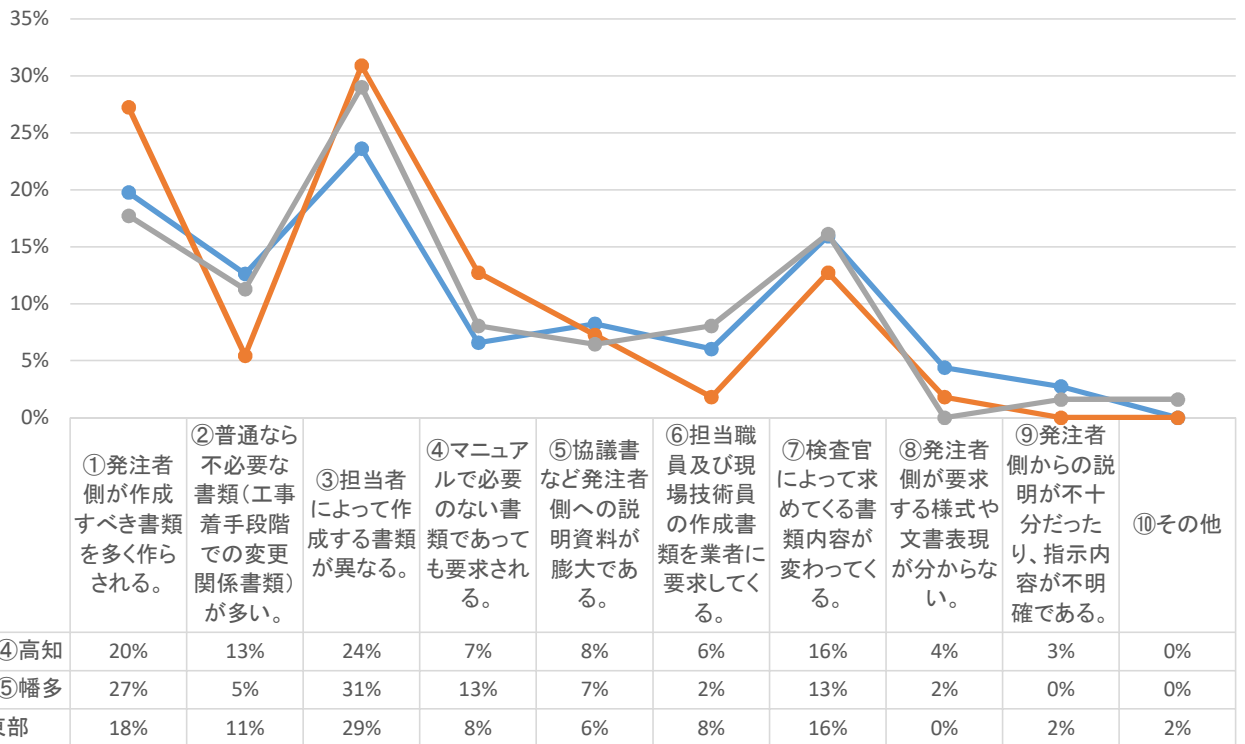
## 11. 書類を作成する上での発注者への不満はありますか？

	①はい	②いいえ	Σ
①+④高知	118	66	184
②+⑤幡多	52	54	106
③東部	39	21	60
合計	209	141	350
	59.7%	40.3%	100%
R2年度	58.3%	41.7%	100%
R1年度	60.1%	39.9%	100%
H30年度	64.1%	35.9%	100%

### 11.1 11. で①(はい)と答えた方へ。どこに不満を感じますか？

	①発注者側が作成すべき書類を多く作られる。	②普通なら unnecessary 書類(工事着手段階での変更関係書類)が多い。	③担当者によって作成する書類が異なる。	④マニュアルで必要のない書類であっても要求される。	⑤協議書など発注者側への説明資料が膨大である。	⑥担当職員及び現場技術員の作成書類を業者に要求してくる。	⑦検査官によって求めてくる書類内容が変わってくる。	⑧発注者側が要求する様式や文書表現が分からない。	⑨発注者側からの説明が不十分だったり、指示内容が不明確である。	⑩その他	Σ
①+④高知	36	23	43	12	15	11	29	8	5	0	182
②+⑤幡多	15	3	17	7	4	1	7	1	0	0	55
③東部	11	7	18	5	4	5	10	0	1	1	62
合計	62	33	78	24	23	17	46	9	6	1	299
	20.7%	11.0%	26.1%	8.0%	7.7%	5.7%	15.4%	3.0%	2.0%	0.3%	100%
R2年度	18.7%	10.8%	23.7%	8.7%	6.6%	6.6%	21.6%	2.1%	0.8%	0.4%	100%
R1年度	15.3%	10.9%	23.7%	8.7%	8.5%	5.1%	16.9%	3.9%	4.8%	2.2%	100%
H30年度	16.6%	12.2%	25.5%	8.7%	9.4%	5.4%	21.0%	—	—	1.1%	100%

書類を作成する上での発注者への不満



⑩・ 計画図面の大幅な修正により工事開始時期が遅れることが多々ある

12. 休暇について会社での取り組みをお答えください。

	①完全週休2日	②4:週6休	③日曜のみの休日	④その他	Σ
①+④高知	27	118	28	14	187
②+⑤幡多	25	68	12	4	109
③東部	3	33	22	3	61
合計	55	219	62	21	357
	15.4%	61.3%	17.4%	5.9%	100%
R2年度	21.9%	50.2%	17.0%	10.9%	100%
R1年度	6.9%	64.6%	20.9%	7.7%	100%
H30年度	6.6%	58.8%	25.8%	8.9%	100%

④・

13. 完全週休2日制に対する課題は？

	①工期的に厳しい	②日給月給の給与が下がる。(作業員確保が困難になる)	③更なる書類簡素化をしない限り、書類作成が間に合わない。	④工種によっては土曜日の作業もでてくる。	⑤その他	Σ
①高知	93	61	31	38	7	230
②幡多	52	43	15	12	5	127
③東部	28	24	9	13	3	77
合計	173	128	55	63	15	434
	39.9%	29.5%	12.7%	14.5%	3.5%	100%
R2年度	38.8%	28.3%	15.3%	15.9%	1.7%	100%
R1年度	35.0%	32.3%	10.9%	19.1%	2.7%	100%
H30年度	33.3%	28.3%	14.2%	22.7%	1.5%	100%

⑤・ 適正な工期設定

14. ICTについて、貴社における取り組み状況をお答えください。

	①既に会社で取り組んでおり、経験済である。	②興味があるが、まだ経験していない。	③興味なし	④その他	Σ
①+④高知	76	86	18	4	184
②+⑤幡多	40	53	8	7	108
③東部	22	23	9	6	60
合計	138	162	35	17	352
	39.2%	46.0%	9.9%	4.8%	100%
R2年度	27.0%	56.7%	11.4%	4.9%	100%
R1年度	13.9%	61.3%	19.6%	5.1%	100%
H30年度	13.1%	60.8%	20.8%	5.4%	100%

14. 1. 14. で③”興味なし”と答えた方へ。なぜ興味が無いのか？

	①施工規模的に関係ないから・必要ないから。	②会社が投資しないから。	③段取りが難しそうだから。	④そもそも意味がわからないから。	⑤その他	Σ
①+④高知	8	8	4	0	1	21
②+⑤幡多	4	4	1	1	0	10
③東部	4	3	1	1	2	11
合計	16	15	6	2	3	42
	38.1%	35.7%	14.3%	4.8%	7.1%	100%
R2年度	44.7%	23.7%	15.8%	10.5%	5.3%	100%
R1年度	45.5%	22.1%	14.3%	18.2%	0.0%	100%
H30年度	40.8%	16.6%	17.8%	22.9%	1.9%	100%

⑤・ やると点が上がるのがおかしい ・ 仕事が増えるだけで迷惑

15. 発注者側の要望に対し、受注者側が能力不足していると感じる事は？

	①ない	②ある	Σ
①+④高知	95	90	185
②+⑤幡多	61	49	110
③東部	38	21	59
合計	194	160	354
	54.8%	45.2%	100%
R2年度	58.6%	41.4%	100%
R1年度	58.6%	41.4%	100%
H30年度	54.1%	45.9%	100%

15. 1. 15. で②(ある)と答えた方へ。具体的には？

	①現場技術力	②書類作成能力	③作業スピード	④コミュニケーション力	⑤安全・原価管理	⑥新技術への取り組み	⑦情報力	⑧現場への投資力	⑨工程組み及び工程管理能力	⑩その他	Σ
①+④高知	29	21	8	5	8	30	10	8	7	5	131
②+⑤幡多	15	10	4	4	1	11	4	4	6	1	60
③東部	5	2	4	1	1	7	2	2	2	1	27
合計	49	33	16	10	10	48	16	14	15	7	218
	22.5%	15.1%	7.3%	4.6%	4.6%	22.0%	7.3%	6.4%	6.9%	3.2%	100%
R2年度	25.2%	15.2%	7.9%	7.3%	5.3%	19.9%	4.0%	9.9%	3.3%	2.0%	100%
R1年度	25.6%	13.3%	8.2%	5.1%	5.1%	17.9%	5.6%	12.8%	3.1%	3.1%	100%
H30年度	20.2%	15.8%	10.2%	6.7%	7.6%	18.4%	5.8%	14.7%	—	0.5%	100%

⑩・ 人員不足

16. 現在の職場において、将来に不安を感じる場所は？

	①ない	②ある	Σ
①+④高知	62	124	186
②+⑤幡多	36	74	110
③東部	14	48	62
合計	112	246	358
	33.3%	66.7%	100%
R2年度	30.8%	69.2%	100%
R1年度	22.0%	78.0%	100%
H30年度	26.0%	74.0%	100%



16. 1. 16. で②(ある)と答えた方へ。具体的には？

	①給与	②体力面	③会社の存続	④定年までの雇用	⑤新技術への対応	⑥その他	Σ
①+④高知	34	36	48	16	28	9	171
②+⑤幡多	21	19	21	11	15	4	91
③東部	11	8	16	4	6	10	55
合計	66	63	85	31	49	23	317
	20.8%	19.9%	26.8%	9.8%	15.5%	7.3%	100%
R2年度	26.2%	20.0%	25.0%	8.5%	12.3%	8.1%	100%
R1年度	22.9%	21.0%	31.7%	7.4%	10.5%	6.5%	100%
H30年度	23.7%	19.7%	26.3%	10.5%	16.0%	3.8%	100%

- ⑥・若者が少ない(給料が安いので・・・)
- ・今の会社では続けることができない
- ・社員の意識が低い

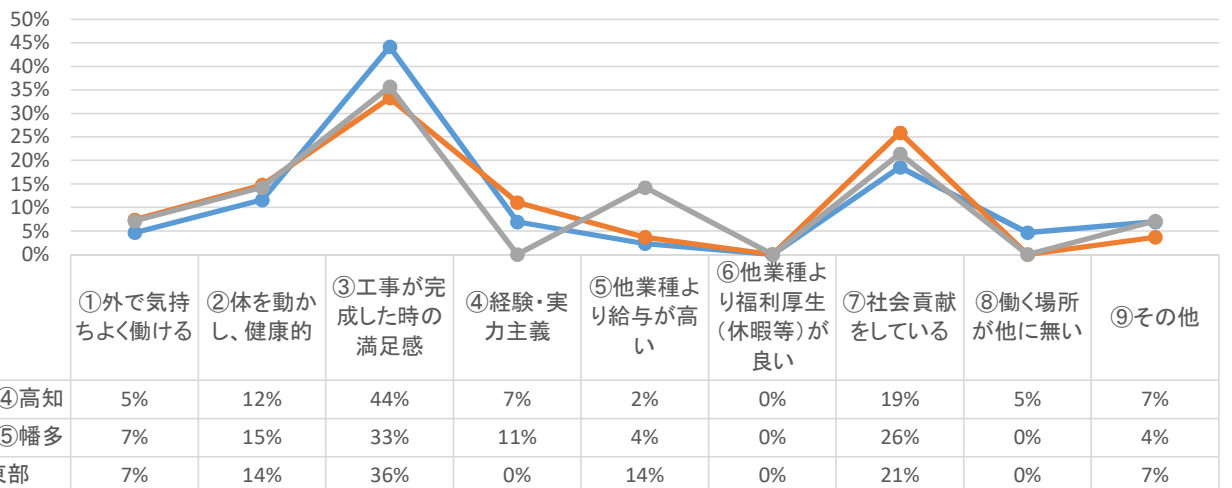
17. あなたの家族が就職する際、建設業種を勧めますか？

	①はい	②いいえ	Σ
①+④高知	33	160	193
②+⑤幡多	20	99	119
③東部	12	50	62
合計	65	309	374
	17.4%	82.6%	100%
R2年度	13.1%	86.9%	100%
R1年度	12.6%	87.4%	100%
H30年度	10.7%	89.3%	100%

17. 1. 17. で①(はい)と答えた方へ。その理由は？

	①外で気持ちよく働ける	②体を動かし、健康的	③工事が完成した時の満足感	④経験・実力主義	⑤他業種より給与が高い	⑥他業種より福利厚生(休暇等)が良い	⑦社会貢献をしている	⑧働く場所が他に無い	⑨その他	Σ
①+④高知	2	5	19	3	1	0	8	2	3	43
②+⑤幡多	2	4	9	3	1	0	7	0	1	27
③東部	1	2	5	0	2	0	3	0	1	14
合計	5	11	33	6	4	0	18	2	5	84
	6.0%	13.1%	39.3%	7.1%	4.8%	0.0%	21.4%	2.4%	6.0%	100%
R2年度	7.3%	9.1%	41.8%	10.9%	3.6%	1.8%	20.0%	3.6%	1.8%	100%
R1年度	14.1%	10.9%	39.1%	4.7%	0.0%	0.0%	23.4%	6.3%	1.6%	100%
H30年度	18.6%	19.6%	35.3%	13.7%	3.9%	1.0%	—	—	7.8%	100%

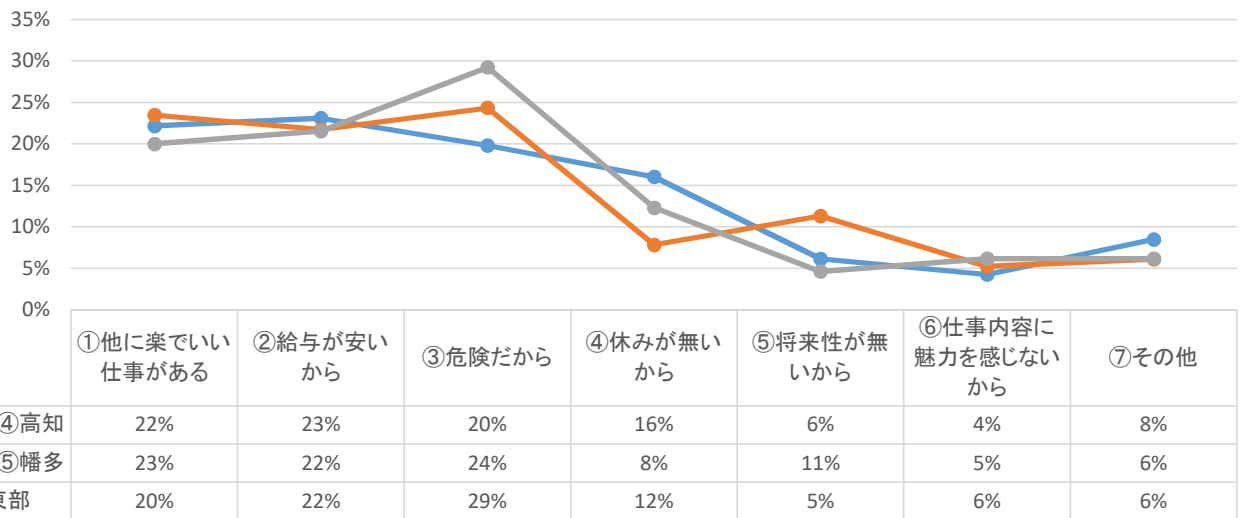
建設業を勧める理由



17. 2. 17. で②(いいえ)と答えた方へ。その理由は？

	①他に楽でいい仕事がある	②給与が安いから	③危険だから	④休みが無いから	⑤将来性が無いから	⑥仕事内容に魅力を感じないから	⑦その他	Σ
①+④高知	47	49	42	34	13	9	18	212
②+⑤幡多	27	25	28	9	13	6	7	115
③東部	13	14	19	8	3	4	4	65
合計	87	88	89	51	29	19	29	392
	22.2%	22.4%	22.7%	13.0%	7.4%	4.8%	7.4%	100%
R2年度	16.4%	21.8%	20.0%	18.7%	11.4%	4.9%	6.8%	100%
R1年度	17.9%	20.9%	22.6%	16.4%	12.8%	5.3%	4.3%	100%
H30年度	14.5%	24.0%	22.9%	18.1%	13.6%	4.0%	2.9%	100%

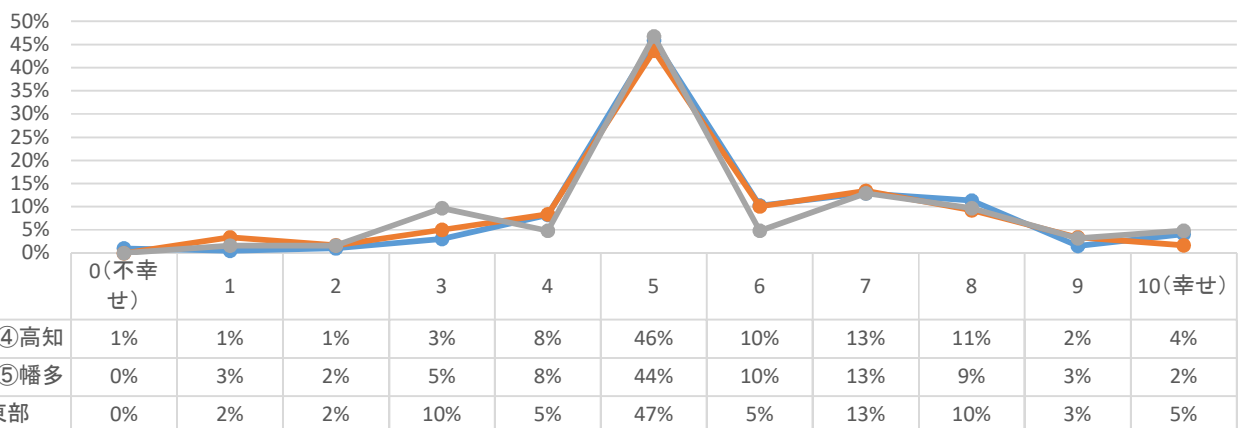
建設業を勧めない理由



18. あなたは建設業という仕事に携わって幸せだと感じますか？

	0(不幸せ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10(幸せ)	Σ
①+④高知	2	1	2	6	16	89	20	25	22	3	8	194
②+⑤幡多	0	4	2	6	10	52	12	16	11	4	2	119
③東部	0	1	1	6	3	29	3	8	6	2	3	62
合計	2	6	5	18	29	170	35	49	39	9	13	375
	0.5%	1.6%	1.3%	4.8%	7.7%	45.3%	9.3%	13.1%	10.4%	2.4%	3.5%	100%
R2年度	0.0%	1.4	3.5	8	3.5	43.2	12.5	11.8	9.1	1.7	—	—
R1年度	0.0%	2.2	3.2	7.6	6.8	44.9	12.2	13	6.2	2.2	—	—

建設業に携わっての幸せ度合



## 19. 建設技術者の地位向上策として

### 【発注者側の施策(要望)案】

- ・ 公共事業の最低落札金額をもっと高く設定すべき
- ・ お金と時間
- ・ 大きな変更のない設計書の作成
- ・ メディア活用
- ・ たたきを止める
- ・ 発注時期の熟慮
- ・ 地域住民への工事説明などの協力
- ・ 社内検査員に必要な10年の経験は必要ないと思う
- ・ 問診などの職業チェック欄に建設技術者を明記する
- ・ 技術力などに対する正しい評価
- ・ 週休2日制が可能な工期
- ・ 業者に求めすぎ
- ・ 現場重視で見てほしい
- ・ 大きな変更のない設計書の作成
- ・ メディア活用
- ・ たたきを止める
- ・ 産官学が連携した戦略的広報活動
- ・ 受注業者の技術力向上
- ・ 最新技術への取り組み強化
- ・ 技術者が「必要」とされる環境を発注者側が確保
- ・ 落札率100%での受注
- ・ 土木のイメージが悪い。名前の変更。
- ・ スマートな建設を進める

### 【受注者側の施策(要望)案】

- ・ 作業員・通行人などの”安全”にかけられる予算をもっと欲しい
- ・ お金と時間
- ・ モラルの向上
- ・ 高校生のアルバイト拡充(建設に携わる機会を増やす)
- ・ 第三者対策
- ・ 現場見学会の実施
- ・ 受注者から発注者への評価もつけるべき
- ・ 給与アップ
- ・ 技術者の高給待遇
- ・ 実力主義の普及
- ・ 技術力の共有化
- ・ CCUS(キャリアアップシステム)への取り組み